

## 大洗町立磯浜小学校 学校長：森 保

【実施日時】	平成21年2月19日(木) 10:45~12:20
【参加者と人数】	6年生 79名
【コーディネーター】	根本 久美子
【講師】	馬晋(中国) 朴 美貞(韓国) イスカンダル・スリアント(インドネシア)
【活動内容】	全体会(それぞれの国のあいさつを聞いてから、自己紹介を英語と日本語の両方で聞く)分科会(ワークショップ型体験活動:4つのグループになり、韓国、中国、インドネシア、英語活動について20分ずつそれぞれの教室に分かれて入り、話を聞いたり体験活動をしたりした。)
【参加者の感想】	韓国、中国、インドネシアについて本やインターネットなどでは分からなかったことが詳しく分かった。初めて知ることも多かった。民族衣装からその国の文化を感じた。それぞれの国の話を聞いて違うんだと驚いた。日本と違う点や似ている点もわかった。英語が読めなかったら何を飲むんだろう、危険なことになると思った。
【担当者の感想】	社会科で扱った世界の中の日本という単元や総合的な学習の時間を通して学んできた世界の国々のこと、英語活動を通して学んできたコミュニケーションへの胎動などを合わせ、まとめの意味で今回の活動を計画した。日本語や英語ばかりでないいろいろな国の言葉に触れることができた。更にそれぞれの国の言葉や文化の違いを少人数の落ち着いた雰囲気の中で味わうことができた。子ども達にたいしてほんの少しいたが、それぞれの国に対する興味や関心という入り口を作って挙げられたように思う。時間があればそれぞれの国の文化にもう少し浸ることができたようにも思う。全部のブースを回るのではなく、一番興味関心のあるところ2つくらいに絞って体験するもの良いと思われる。英語体験では、All English の活動の中で言葉に対する態度のありかた・勉強することの大切さを感じた。新鮮な企画だと思う。取り入れて生きたい。皆さん自国のことを興味深い話題で分かりやすく話してくださり感謝しています。

